

# 進路だより るもい

## ◎留萌管内就職内定状況について

平成28年3月卒業の留萌管内高卒者の就職内定率は、1月末現在、96.6%で前年同期を3.6ポイント上回りました。留萌管内の求人は昨年同様増えており、1月末時点での求人倍率は1.38倍で前年同期を0.18ポイント上回りました。

3月に入り春が待ち遠しいこの頃ですが、保護者の皆様におかれましては、進級するお子様の進路について、本格的に考え始める時期ではないでしょうか。今号では「企業は就職する新規学卒者に何を求めているか」、「依然として高い早期離職率」、「最低限知っておくべき労働関係法」等について特集しましたので、お子様と進路について話し合う時の参考にして下さい。

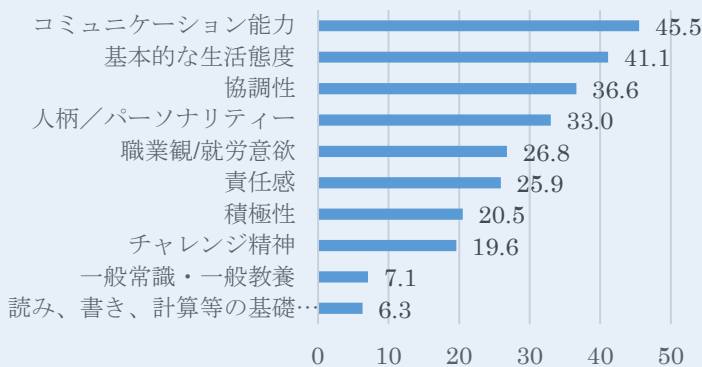
## 企業は高校生に何を求めているのか

(埼玉労働局:平成25年11月開催高卒予定者就職面接会参加企業調査結果)

### 新規高卒者を採用するときに、重視することは？

- ◎ **コミュニケーション能力** 色々な年齢層や先輩、上司、顧客等と接することから、自己主張と傾聴のバランスをとりながら効果的に意思疎通ができる。
- ◎ **基本的な生活態度** あいさつがしっかりできる。時間をしっかりと守れる。食事をしっかりとれる。整理・整頓・掃除等ができる。社会のルールをしっかりと守れる。等
- ◎ **協調性** 仕事は基本的にはチームで行うことが多いので、チームの一員として働くことができる。

### 高卒者採用時重視項目



経済産業省「大学生の『社会人観』の把握と『社会人基礎力』の認知度向上実証に関する調査」(平成21年)によると「チームワーク」「主体性」「コミュニケーション能力」について学生は「十分身についている」と考えていますが、企業側は「まだまだ足りない」と評価しており、学生と企業のとらえ方には大きなズレがあることが分かります。

## 早期離職について

### 依然として高い早期離職率

#### ◎ 留萌管内高卒者早期離職率 (ハローワーク留萌)

平成23年3月卒	1年以内	19.8%	2年以内	11.0%	3年以内	12.1%	合計	42.9%
平成24年3月卒	1年以内	25.0%	2年以内	14.7%	3年以内	2.9%	合計	42.6%

#### ◎ 年齢別初めて勤務した会社をやめた主な理由

(平成25年厚生労働省若年者雇用実態調査より)

理由	15～19歳	20～24歳
自分の技能・能力が生かせられなかった	43.3%	5.6%
仕事が自分に合わない(ミスマッチ)	42.9%	23.3%
人間関係がよくなかった	29.4%	22.7%
賃金の条件がよくなかった	15.2%	20.1%
労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった	4.4%	23.8%

### ◎ 早期離職を少なくするために

- ☆ 応募前企業訪問……………自分の働く場所、姿、職場の雰囲気等をイメージすることができるため、事前に仕事への理解を得ることができる。
- ☆ 求人票の比較検討……………求人票から労働条件等を確認し、給料・休日・休暇等をしっかり認識することで、就職後のトラブルを未然に防ぐことができる。
- ☆ 保護者の理解……………お子様と企業情報や、労働条件等を共有、理解することにより、必要に応じ適切なアドバイスをすることができる。
- ☆ キャリアプラン……………短期、中期、長期的な仕事への取組や自分の姿を考えたり、資格取得等の目標を掲げたりすることにより、業務の励みとなる。

### 「働く若者ルールブック」を活用！

北海道経済部では、生徒向けの「働く若者ルールブック」を各高校に配付しています。本ルールブックは、労働契約や就業規則など、働くときに必要な知識が分かりやすく説明されています。生徒の皆さんが、信頼される社会人として充実した生活を送るためにも、ルールブックを活用して保護者の方からのアドバイスをお願い致します。本ルールブックは次のアドレスからダウンロードできます。



わからない

「働く若者ルールブック」 [URL:http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/rkr/rsf/rulebook.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/rkr/rsf/rulebook.htm)

### 保護者の皆様へのお願い

- お子様の就職については、地域や職種の選択幅をできる限り広げて考えていくことが大切です。
- 進路に関して、じっくりお子様と話し合ったり耳を傾けたりする時間をできる限り設けてください。
- お子様の就職について、進路担当の先生や担任の先生に積極的に相談してください。
- 学校で行う進路に関する説明会に積極的に参加してください。
- 今後実施される、ハローワーク等が主催する企業説明会などにできる限り参加するよう、お子様へ働きかけるとともに、保護者の方も積極的に参加してください。
- 家族みんなで、お子様の進路実現を応援してください。

### 進路相談員より

留萌管内では近年高卒求人が件数、人数とも好調であり、高校生にとってはよい環境ですが、都市部に比べ求人職種が少なく、また特定の職種に偏る傾向があります。

平成27年度の特徴として、「地元、事務系」の職種に応募が集中しました。この求人は前年度より件数、人数とも増加しましたが、希望数は満たしませんでした。このため競合が生じて、当初希望した職種（企業）からの変更を余儀なくされた生徒もいました。

就職を考える際にはできる限り地域、職種の幅を広げるとともに、優先させる条件の順位を検討することが大切かと思えます。御家庭においては保護者の皆様が、社会人の先輩としてサポートしてあげてください。